

水道事業会計

1 平成29年度 水道事業会計予算のあらまし

本年度の水道事業会計は、経営基盤の安定化を図りつつ、市民生活に必要な水の安定供給のため老朽化した送配水管の布設替や施設の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、水道料金 1,799,480 千円をはじめ、長期前受金戻入 101,234 千円、一般会計からの補助金 3,640 千円及び給水装置新設等による加入金 3,276 千円等を加え前年度予算額と比較して 82,715 千円減収の 1,951,518 千円を予定しました。

支出については、受水費 842,000 千円、減価償却費 398,000 千円及び委託料 193,669 千円等を計上しましたが、減価償却費等の増加により前年度予算額と比較して 10,826 千円増額の 1,816,306 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 135,212 千円の当年度純利益を見込んでおります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 630,000 千円をはじめ、一般会計からの出資金 147,500 千円、県補助金 20,000 千円、工事負担金 10,376 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 138,624 千円減収の 807,878 千円を予定しました。

支出については、配水管の布設及び老朽管の布設替工事 11 件、配水池築造事業 2 件及び水源整備事業 1 件等を合わせて 922,000 千円を計上し、その他の支出として企業債償還金 122,740 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 293,789 千円減額の 1,142,790 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 334,912 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 71,504 千円及び損益勘定留保資金 263,408 千円で補てんするものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
水 道 料 金	1,799,480	92.2	人 件 費	117,147	6.4
受 託 工 事 収 益	833	0.1	委 託 料	193,669	10.7
加 入 金	3,276	0.2	修 繕 費	33,611	1.8
一般会計からの補助金	3,640	0.2	動 力 費	51,558	2.8
長 期 前 受 金 戻 入	101,234	5.2	取 替 量 水 器 費	10,000	0.6
消費税及び地方消費税還付金	24,468	1.2	受 水 費	842,000	46.4
そ の 他 収 入	18,587	0.9	減 価 償 却 費	398,000	21.9
			支 払 利 息	77,968	4.3
			そ の 他 の 経 費	92,353	5.1
計	1,951,518	100.0	計	1,816,306	100.0

当年度純利益

135,212

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	630,000	78.0	人 件 費	41,021	3.6
工 事 負 担 金	10,376	1.2	委 託 料	42,000	3.7
一般会計からの出資金	147,500	18.2	工 事 費	922,000	80.7
県 補 助 金	20,000	2.5	企 業 債 償 還 金	122,740	10.7
そ の 他 収 入	2	0.1	そ の 他 経 費	15,029	1.3
計	807,878	100.0	計	1,142,790	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 334,912

温泉事業会計

1 平成29年度 温泉事業会計予算のあらまし

本年度の温泉事業会計は、更なる経営の健全化を図りつつ、使用者への安定給湯のため老朽化した送配湯管の布設替や貯湯槽の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、温泉供給料金 421,371 千円、分担経費収入 8,306 千円、一般会計からの補助金 4,616 千円、長期前受金戻入 2,803 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 61,733 千円減収の 443,922 千円を予定しました。

支出については、減価償却費 120,509 千円、委託料 88,216 千円、燃料費 44,173 千円等を計上しましたが、動力費の減少により前年度予算額と比較して 35,327 千円減額の 434,192 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 9,730 千円の当年度純利益を見込んでおります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 41,800 千円及び一般会計からの出資金 5,000 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 5,000 千円増収の 46,801 千円を予定しました。

支出については、給湯状況の改善を図るための送配湯管布設替工事 4 件をはじめ、源地改修事業等を合わせて 79,000 千円を計上し、その他の支出として企業債償還金 61,015 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 4,363 千円減額の 178,096 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 131,295 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 7,335 千円及び損益勘定留保資金 123,960 千円で補てんするものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
温泉供給料金	421,371	94.9	人件費	20,654	4.8
受託工事収益	62	0.1	燃料費	44,173	10.2
分担経費収入	8,306	1.9	委託料	88,216	20.3
供給加入金	464	0.1	修繕費	21,035	4.8
一般会計からの補助金	4,616	1.0	動力費	44,807	10.3
長期前受金戻入	2,803	0.6	計量器取替費	4,273	1.0
その他収入	6,300	1.4	減価償却費	120,509	27.7
			支払利息	4,144	1.0
			その他経費	86,381	19.9
計	443,922	100.0	計	434,192	100.0

当年度純利益

9,730

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	41,800	89.3	人件費	16,761	9.5
一般会計からの出資金	5,000	10.6	工事費	79,000	44.3
その他収入	1	0.1	企業債償還金	61,015	34.2
			その他経費	21,320	12.0
計	46,801	100.0	計	178,096	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 131,295

下水道事業会計

1 平成29年度 下水道事業会計予算のあらまし

本年度の下水道事業会計は、昨年度に引き続き、経営の健全化を図ることを最重要課題として、公共下水道への接続の促進や経費の削減等経営改善に重点をおいた予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、下水道使用料 1,195,920 千円をはじめ、一般会計からの補助金 400,000 千円、行政財産使用料 12,607 千円、長期前受金戻入 461,423 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 37,828 千円増収の 2,070,189 千円を予定しました。

支出については、委託料 344,820 千円、修繕費 112,770 千円、減価償却費 1,047,821 千円、支払利息 188,318 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 162,154 千円増額の 2,002,679 千円を予定しました。

収益的収支差引額は 67,510 千円の当年度純利益を見込んでおります。

指摘

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 131,000 千円をはじめ、一般会計からの出資金 267,000 千円、国庫補助金 86,000 千円、受益者負担金 2,895 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 110,711 千円減収の 487,417 千円を予定しました。

支出については、熱海処理区の管渠布設工事 4 件及び管渠改築工事 2 件等 150,000 千円、浄水管理センター実施設計委託等 59,150 千円を計上し、これに湯河原町への建設費負担金等 28,144 千円、企業債償還金 620,909 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 376,537 千円減額の 887,476 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 400,059 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 11,588 千円及び損益勘定留保資金等 388,471 千円で補てんするものです。

2 収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
下水道使用料	1,195,920	57.7	人件費	58,405	2.9
行政財産使用料	12,607	0.6	委託料	344,820	17.2
一般会計からの補助金	400,000	19.3	手数料	41,122	2.1
長期前受金戻入	461,423	22.3	修繕費	112,770	5.6
その他収入	239	0.1	減価償却費	1,047,821	52.3
			支払利息	188,318	9.4
			その他経費	209,423	10.5
計	2,070,189	100.0	計	2,002,679	100.0

当年度純利益

67,510

3 資本的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	131,000	26.9	人件費	18,190	2.0
一般会計からの出資金	267,000	54.8	委託料	59,150	6.7
国庫補助金	86,000	17.6	工事費	150,000	16.9
受益者負担金	2,895	0.6	負担金	28,144	3.2
その他収入	522	0.1	企業債償還金	620,909	70.0
			その他経費	11,083	1.2
計	487,417	100.0	計	887,476	100.0

資本的支出に対する不足額

△ 400,059